

確率① (解答と解説)

1 解答 (1) $\frac{1}{6}$ (2) $\frac{1}{2}$ (3) $\frac{1}{3}$

さいころの目の出方は6通りあり、これらは同様に確からしい。

(1) 2の目が出る出方は1通りある。

よって、求める確率は $\frac{1}{6}$

(2) 奇数の目が出る出方は1, 3, 5の3通りある。

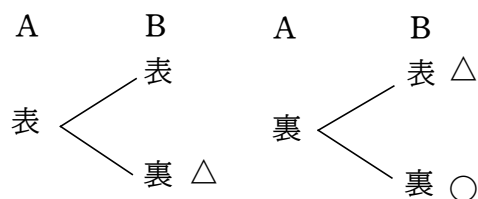
よって、求める確率は $\frac{3}{6} = \frac{1}{2}$

(3) 4より大きい目が出る出方は5, 6の2通りある。

よって、求める確率は $\frac{2}{6} = \frac{1}{3}$

2 解答 (1) $\frac{1}{4}$ (2) $\frac{1}{2}$

2枚の硬貨の表裏の出方は4通りあり、これらは同様に確からしい。



(1) どちらも裏になる出方は、上の図に○をつけた1通りある。

よって、求める確率は $\frac{1}{4}$

(2) 1枚が表、1枚が裏になる出方は、上の図にΔをつけた2通りある。

よって、求める確率は $\frac{2}{4} = \frac{1}{2}$

3 解答 $\frac{1}{6}$

さいころの目の出方は全部で $6 \times 6 = 36$ (通り)

Bのこまの位置がAのこまの位置よりも右側になるのは、BがAより3以上大きい目を出すときで、その目の出方は

(1, 4), (1, 5), (1, 6), (2, 5), (2, 6), (3, 6)

の6通りある。

よって、求める確率は $\frac{6}{36} = \frac{1}{6}$